

研究の仮説	見学で体感したことや実際に利用者の声を聞いたことなどを根拠に話し合うことができれば、地方公共団体の政治の働きが自分たちの生活に身近であることに気づき、積極的に問いをもつことができるであろう。
-------	---

1 単元名 わたしたちの願いを実現する政治

2 目標

- 地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、進んで調べようとしていくとともに、我が国の政治の働きと国民生活とのかかわりを考えようとしている。  
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 地方公共団体や国の政治の働きについて、学習問題を考えるとともに、地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること、また、選挙の重要性について考え適切に表現することができる。  
(社会的な思考・判断・表現)
- 地方公共団体や国の政治の働きについて、子育て支援事業に係わる施設を見学したり、各種資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取りレポートや作品などにまとめている。  
(観察・資料活用の技能)
- 地方公共団体や国の政治の基本的な考え方や仕組み、子育て支援などの事業を実現するために地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していることや国民生活の安定と向上を図るために政治が大切な働きをしていることを理解している。  
(社会的事象についての知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 児童の実態 (男子16名, 女子15名, 計31名)

本学級の児童は、資料から課題解決に必要な情報を読み取る活動については積極的に取り組む姿勢が見られる。歴史の学習でも、教科書や資料集をもとに人物の業績や出来事について調べ、まとめる作業に意欲的に取り組んできた。しかし、資料をもとにして自分達の生活と結び付けて考えたり、意見を交流させたりするような活動には苦手意識をもつ児童も見られる。また、自分の考えに裏付けがもてないため、自信がもてず消極的になってしまう児童も見られる。そのため、授業中は特定の児童中心の話し合い活動となる傾向がある。

学校の近くには図書館や公民館などの公共的な施設がある。児童はそれらが税金で建設、運営されていることについては知っている。しかし、そこには政治の働きが反映されていることまでは考えが至っていない。また、昨年12月には衆議院議員の総選挙が実施された。児童はポスターや演説等を目の当たりにし、政治イコール選挙というイメージはもっているが、実際に政治が自分達の生活とどのように結びついているかまでは理解できていないようである。

(2) 教材観

本単元では「国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること」について、社会保障、災害復旧の取り組み、地域の開発などのいずれかを取り上げ、その事業が国民生活の安定と向上を図ろうとする地方公共団体や国の政治の働きによるものであることを具体的な事例に即して学習していく。

ここでは水戸市の「わんぱく・みと」を取り上げ、市民の願いが実現されていく過程を具体的に調べ、地方公共団体や国の政治の働きについて学習していく。わんぱく・みとは子育て支援・多世代交流センターとして平成19年につくられた施設であり、学区に隣接することから児童にとっても身近な施設である。学校から近いこともあり、実際に施設の見学をし、活動内容を調べたり、利用者の話を聞いたりすることが可能である。そのことを通して、市民の願いが形になっていく様子を捉えさせることができると考える。自分の生活に身近な公共施設を取り上げることによって、関心をもって学習に取り組むことができ、政治を自分の生活と関連づけて具体的に考えることができるであろう。

(3) 指導観

単元の導入では、「わんぱく・みと」がどのようにしてつくられたのかを、自分が実際に体感したことや利用者へのインタビュー、施設の写真や行事予定などの資料を通して考えていく。このような施設は「子どもを安心して育てたい。」「親同士の交流の場が欲しい。」「市民が交流をもてる場がほしい。」などの市民の願いから成り立っている。どのような人達が、どのような理由で「わんぱく・みと」を利用しているのかについて考えることで、市民にいろいろな願いがあり、それらを実現しようとするのが市の役割であるということに気付かせたい。また、「わんぱく・みと」がどのような段階を経て完成され、運営されているのかということについて考えていくことを通して、地方公共団体の政治の働きを学習していく。その中で、建設や運営の費用には国の税金もつかわれていることにも気付くであろう。そこから国の政治の働きへとつなげ、国会や内閣、選挙の学習へと広げていきたい。

単元の最後には学習したことを生かし、安心して暮らせる町をつくるにはどうすればよいかを考えさせ、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考えることができるようにしていきたい。

4 本時の指導

(1) 目標

- わんぱく・みとの見学や資料をもとにして話し合い、学習問題を考え、適切に表現することができる。  
(社会的な思考・判断・表現)

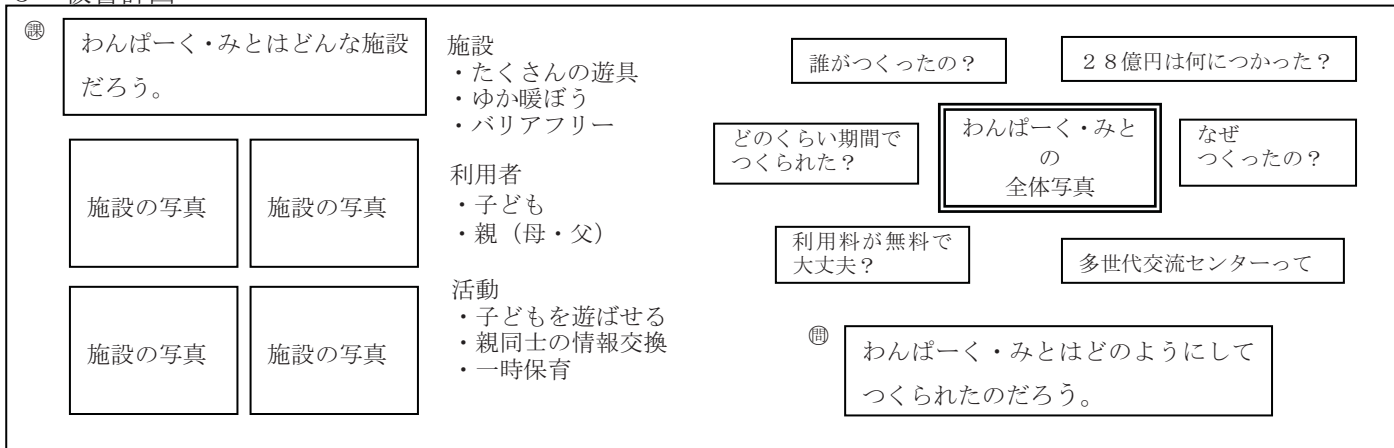
(2) 準備・資料

施設の写真, わんぱく・みとの予定表, 掲示物

(3) 展開

学習内容・活動 (学習形態・時間)	○指導上の留意点 ◎評価
<p>1 本時の課題を確認する。 (全体, 2分)</p> <p>⑥ わんぱく・みとはどんな施設だろう。</p>	<p>○ わんぱく・みとの写真を掲示することで、見学した内容を想起しやすくする。</p>
<p>2 わんぱく・みとで見学してきたことについて発表する。 (全体, 15分)</p> <p>ア 施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ たくさんの遊具やおもちゃ</li> <li>・ 広くてきれい</li> <li>・ 床暖房</li> <li>・ バリアフリー</li> </ul> <p>イ 利用者について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小さい子ども</li> <li>・ お母さん</li> </ul> <p>ウ 活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小さい子が遊ぶ</li> <li>・ 親同士のコミュニケーション</li> <li>・ 一時保育</li> </ul>	<p>○ 見学した際に、わんぱく・みとでどのような活動が行われていたかを想起させ、主に小さな子どもとその保護者が利用していることを確認する。</p> <p>○ 学校と比べることで施設の様子や設備等に気付けるようにする。</p> <p>○ インタビューの結果から、子どもたちが安心して遊べるようにということだけではなく、子育ての情報交換など保護者が施設を利用するメリットにも気付かせたい。</p>
<p>3 わんぱく・みとを見学して疑問に思ったことをノートに書く。 (個人, 10分)</p>	<p>○ 発表が苦手な児童については机間指導をし、書いた疑問点について称賛することで、今後の話し合いに意欲をもてるようにする。</p>
<p>4 疑問について話し合い、学習問題をつくる。 (全体, 15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰がつくったのだろう。</li> <li>・ なぜつくったのだろう。</li> <li>・ 利用料を無料にして経営できるのか。</li> <li>・ 28億円も何につくったのだろう。</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p>	<p>○ 児童を黒板の前に集めて疑問をまとめていくことで、友達の意見や考えを取り入れ、疑問がさらに深まるようにしたい。</p> <p>○ わんぱく・みとの建設費用が28億円かかったことについて知らせ、更なる疑問をもたせる。</p> <p>○ わんぱく・みとが多世代交流センターであるということについて話が出た場合には、月の予定表を掲示し、わんぱく・みとが親子だけでなく、様々な世代の人達が活用していることを確認する。</p>
<p>⑥ わんぱく・みとはどのようにしてつくられたのだろう。</p>	<p>○ 児童の「誰が」「なぜ」「どのように」というような疑問から話を広げ、どのようにしてわんぱく・みとがつくられたかという学習問題につなげていきたい。</p> <p>◎ わんぱく・みとの見学や資料をもとにして疑問を話し合い、学習問題を考え、適切に表現している。 (観察)</p>
<p>5 次時の課題について確認する。 (全体, 3分)</p>	

5 板書計画



研究の仮説	身近な暮らしと政治との関係に関心を持ち、選挙の意味や重要性について話し合ったり、考え合ったりする学習をすれば、自分の考えを深めることができるであろう。
-------	---

1 単元名 わたしたちの願いを実現する政治

2 目 標

- 子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きに関心を持ち、進んで調べようとしていくとともに我が国の政治の働きと国民生活とのかかわりを考えようとしている。(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きについて、学習問題を考えるとともに、地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること、また、選挙の重要性について考え、適切に表現することができる。  
(社会的な思考・判断・表現)
- 子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きについて、施設を見学したり、各種資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取りレポートや作品などにまとめている。(観察・資料活用の技能)
- 地方公共団体や国の政治の基本的な考え方や仕組み、子育て支援などの事業を実現するために地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していることや国民生活の安定と向上を図るために政治が大切な働きをしていることを理解している。(社会的事象についての知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 児童の実態 (男子17名 女子13名 計30名)

本学級の児童は、調べ学習など意欲的に取り組んでいる。特に歴史の学習については関心が強く、年表にまとめたり、新聞にまとめたりする活動を進んで行っている。お互いにまとめたものを発表し、学び合いの学習を進んで行っている。このように社会科の学習に興味をもつ児童が多い。

本単元から、政治に関する学習となり、新聞やニュースで報じられている政治などについて話題にする児童もいるが、まだ身近なものとしてとらえられていない。また、昨年から、新聞を読んで気になった記事を取り上げ、その記事について感じたことをまとめるという家庭学習に取り組んできているが、政治に関する記事は少ない。そのことから政治に関心がうすいと考えられる。

(2) 教材観

本単元では「国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること」について、社会保障、災害復旧の取り組み、地域の開発などのいずれかを取り上げ、その事業が国民生活の安定と向上を図ろうとする地方公共団体や国の政治の働きによるものであることを具体的な事例に即して学習していく。

ここでは水戸市の「わんぱく・みと」を取り上げ、市民の願いが実現されていく過程を具体的に調べ、地方公共団体や国の政治の働きについて学習していく。わんぱく・みとは子育て支援・多世代交流センターとして平成19年につくられた施設であり、学区に隣接することから児童にとっても身近な施設である。学校から近いこともあり、実際に施設の見学をし、活動内容を調べたり、利用者の話を聞いたりすることが可能である。そのことを通して、市民の願いが形になっていく様子を捉えさせることができると考える。自分の生活に身近な公共施設を取り上げることによって、関心をもって学習に取り組むことができ、政治を自分の生活と関連づけて具体的に考えることができるであろう。

(3) 指導観

身近な公共施設を見学し、児童が抱いた疑問や発見から生まれた問題を取り上げ、問題意識をもたせることで、調べてみたいという意欲を高めさせていきたい。そして、調べるなかでその背景には、議会の働きや税金が使われていること、国民の願いを実現させるための代表を選挙によって選んでいること、選挙で選ばれた代表が国会議員であり、話し合いをしている場所が国会であることを図や資料などを活用して、丁寧に気付かせるようにしたい。

本時では、選挙は、国民や住民の代表者を選出する大切な仕組みであること、また、その代表者を選出するためには、選挙権を正しく行使することが大切であることが考えられる。そこで、選挙がどのように行われているのか、図や資料を活用して、丁寧に気付いたことを話し合わせていきたい。話し合う活動の中で選挙が厳密に行われていることにも気付かせ、その理由について、生活経験や歴史的事実などから根拠を挙げて考えさせたい。そして、選挙の重要性についてまとめさせていきたい。また、選挙管理委員会の方を、GTとして招き、選挙の重要性について話してもらうことで、選挙についての考えを深めさせたい。GTの話の後に、児童自ら「選挙」をどうとらえたのか、「選挙」「自分」をキーワードにして書く活動の場を設けることでよりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を養うことへとつなげたい。

話し合い活動では、身近な暮らしと政治に関心を持ち、問題解決的な学習過程について調べたことをもとに自分の考えをもち、互いに問いかけ合い、教え合うような学び合いの場を設定していきたい。

4 本時の指導

(1) 目標

- 選挙は国民の代表者を選出する大切な仕組みであることを考え、選挙の重要性について適切に表現することができる。  
(社会的な思考・判断・表現)

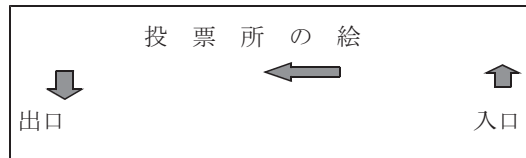
(2) 準備・資料

選挙の様子の写真 投票所の絵 投票箱 投票用紙 投票率のグラフ

(3) 展開

学習内容・活動 (学習形態・時間)	○ 指導上の留意点 ◎ 評価
<p>1 選挙の様子について知る。 (全体・10分)</p> <p>(1) 議員や市長が選挙で選ばれていることを知る。 (2) 投票所の絵を見て、気付いたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名前の確認をしてもらっている。</li> <li>・ 投票用紙をもらっている。</li> <li>・ 投票しているところを見ている人がある。(立会人)</li> <li>・ 記入するところにしきりがある。</li> <li>・ 投票箱にかぎがかかっている。</li> <li>・ 入口、出口が決まっている。</li> </ul> <p>2 本時の課題を確認する。 (全体・3分)</p> <p>◎ 選挙がきちんと行われるのは、なぜだろう</p> <p>3 選挙が厳密に行われる理由を考え、話し合う。 (グループ 全体 22分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不正をしないようにするため</li> <li>・ 選挙権がない人が投票しないようにするため</li> <li>・ 同じ人に用紙を2枚あげないようにするため</li> <li>・ 他の投票所の人が投票しないようにするため</li> <li>・ 代表を選ぶから正しく行わないといけないため</li> </ul> <p>4 GT の話を聞き、選挙がきちんと行われる理由についてまとめる。 (全体 5分)</p> <p>◎ 選挙は国民や住民の代表を決める大切な仕組みだから</p> <p>5 学習の振り返りをする。 (個人 5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選挙があるときは、選挙に行くように家族に話したい。 自分が20歳になったときは選挙に行き政治に参加する。 選挙したくてもできない時代があったので、選挙できることを大切にしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ GT の紹介をした後、投票箱や投票用紙を提示し、何に使うものかを問い、話し合うことで「選挙」について関心をもたせる。</li> <li>○ 議員や市長など選挙で選ばれるということを忘れずに押さえる。</li> <li>○ 家の人と一緒に選挙に行ったことがある児童を事前に把握して、意図的に指名することで話し合いのきっかけとする。</li> <li>○ 投票所の絵を掲示して、それぞれの場所がどのような役目をしているのか、また、どのような工夫がされているのかに気付かせる。</li> <li>○ 投票するまでの道筋をわかりやすくするために投票所の絵に矢印を書き込んでいく。</li> <li>○ 事実を押さえた上で、なぜ、投票が厳密に行われているのか、という疑問をもたせ考えさせる。</li> <li>○ 生活経験などに関連させて考え、根拠を挙げながら発表できるように助言する。</li> <li>○ 自分の考えをまとめてから全体で話し合い、お互いの考えを共有し、自分の考えが深めていけるような場を設ける。</li> <li>○ 選挙が厳密に行われている理由について考え話し合う中で、「そんなに厳密にする必要があるのか」と発問することで、選挙の意味、重要性へとつなげたい。</li> <li>○ GT にはグループをまわりながら、各自の考えの傾向をつかんでもらう。</li> <li>○ GT から選挙が厳密に行われていることなどについて話をしていただく。</li> <li>◎ 選挙は国民や住民の代表者を選出する大切な仕組みであることを考え、選挙の重要性について適切に表現することができる。 (ノート・発表)</li> <li>○ 自分と選挙とのかかわりを考え、よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を養うことへとつなげたい。</li> <li>○ 児童自らが選挙をどうとらえたのかを確かめることができるように、「選挙」「自分」のキーワードを使ってまとめるよう書く活動の場を設ける。</li> <li>○ 「自分は、選挙権が与えられたら選挙に行く。」という児童の発表を賞賛し、選挙権が正しく行使することが大切であることを助言する。</li> <li>○ 投票率のグラフから投票率の低さに着目させ終了する。</li> </ul>

5 板書計画

<p>1 名前の確認をする。</p> <p>2 投票用紙をもらう。</p> <p>3 記入するところにしきりがある。</p>	<p>◎ 選挙がきちんと行われるのは、なぜだろう。</p> <p>投票所の絵</p> 	<p>4 立会人がいる。</p> <p>5 投票箱にかぎがかかっている。</p> <p>6 順番通り進む。</p>
<p>投票率のグラフ 投票率が低い</p>	<p>不正をしないため 選挙権がない人が投票しないように 何度も投票しないように 同じ人に用紙を2枚あげないように 他の投票所の人が投票しないように 選挙は代表を選ぶから正しく行わないといけない</p>	<p>◎ 選挙は国民や住民の代表を選出する大切な仕組みだから</p>

	活 動 の 流 れ	評 価 計 画
第1次	<p>事前にわんぱく・みとについて学習することを伝えるとともに、見学のポイントを確認しておく。</p> <p>&lt;第1時&gt;</p> <p>○ わんぱく・みとへ見学に行き、幼い子どもをもつ親の願いについてインタビューする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなイベントをしているね。</li> <li>・小さい子がたくさんいる。</li> <li>・けがや事故の心配をしないで遊ばせたいんだね。</li> <li>・親同士もいろいろな話をしている。</li> </ul>	<p>◇ わんぱく・みとの利用者の願いや活動の様子について関心を持ち、学習問題を考え、表現している。（関・意・態）</p>
第2次	<p>&lt;第2時&gt;（6年1組 本時）</p> <p>○ わんぱく・みとで見学したことから学習問題をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誰がつくったのだろう。</li> <li>・つくるのにいくらかかったのだろう。</li> <li>・なぜつくられたのだろう。</li> <li>・利用料が無料なのはどうしてやっつけていけるのだろう。</li> </ul> <p>㊦ わんぱく・みとはどのようにしてつくられたのだろう。</p> <p>&lt;第3時&gt;</p> <p>○ 市民の願いを実現させるために、市役所や市議会がどのような働きをしているのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わんぱく・みとには市役所や市議会の人たちが関わっているみたいだ。</li> <li>・わんぱく・みとのことや藩校サミットのことなども話されている。</li> <li>・わんぱく・みとの建設費も市議会でも話されたのかな？</li> </ul> <p>&lt;第4時&gt;</p> <p>○ わんぱく・みとの費用はどこから出ているのかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わんぱく・みとは建てるのに28億円もかかったみたい。</li> <li>・本や遊具もお金はかかっているよ。</li> <li>・ただで施設を使えるけど大丈夫なのかな？</li> <li>・税金で運営しているんだね。</li> <li>・市議会で税金の使い道を話し合っているんだね。</li> </ul> <p>&lt;第5時&gt;</p> <p>○ 資料をもとに、税金の集め方と使い方について調べ、税金の必要性について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが使うものだから、みんなから集めるんだね。</li> <li>・税金がないと公共的な事業はできない。</li> <li>・国からの税金も使われている。</li> <li>・国の税金は誰が使い道を決めるのかな？</li> <li>・国会議員が決めるのかな？</li> <li>・国会議員はどのように選ばれるのかな？</li> </ul> <p>&lt;第6時&gt;（6年2組 本時）</p> <p>○ 選挙がきちんと実施されている理由について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が投票したい人を間違えないようにするため。</li> <li>・選挙権をもたない人が投票しないようにするため。</li> <li>・投票所が間違っていたら大変だね。</li> <li>・選挙は国民や住民の代表を選出する大切なしくみなんだね。</li> </ul> <p>&lt;第7時&gt;</p> <p>○ 国会はどのような働きをしているのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国会で予算が決められる。</li> <li>・法律も国会で作られるんだね。</li> <li>・国会議員によって話し合われている。</li> </ul> <p>&lt;第8時&gt;</p> <p>○ 内閣の仕組みや働きについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のことは文部科学省が決めているんだね。</li> <li>・文部科学省は内閣にあるんだね。</li> <li>・内閣はいろいろな働きや役割がある。</li> <li>・法律は内閣で作られるんだね。</li> </ul> <p>&lt;第9時&gt;</p> <p>○ 資料をもとに、裁判所の働きと国民権利の関係について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裁判は罪を犯した人たちのためだけじゃない。</li> <li>・争いごと裁判所で解決できる。</li> <li>・わたしたちが安心して暮らしていくためにも裁判所は重要なんだ。</li> </ul> <p>国会、内閣、裁判所の関係について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この3つはつながっているんだね。</li> <li>・権力が集中しないようなくみになっているんだね。</li> <li>・それぞれがお互いの役割をはたしているか、チェックするんだね。</li> </ul> <p>㊦ わんぱく・みとは水戸市や国の政治によってつくられた。政治はわたしたちの生活の向上のために大切な役割を果たしている。</p>	<p>◇ わんぱく・みとの見学をもとにして、今後の学習課題を考えている。（思・判・表）</p> <p>◇ わたしたちの願いを実現するための、市の政治の働きを調べ、まとめている（技能）</p> <p>◇ 市民の願いを実現するために税金が重要な役割を果たしていることについて、資料や経験したことをもとに話し合っている。（思・判・表）</p> <p>◇ 国会は、国民の願いに基いて国の政治について話し合っていること、国会議員は、選挙で選ばれていることを理解している。（思・判・表）</p> <p>◇ 内閣は、総理大臣は内閣が中心となって、国の仕事を進めていることを理解している。（知理）</p> <p>◇ 裁判所は、法律に基づいて、さまざまな問題を解決し、国民の権利を守る理ごとをしていることを理解している。（知理）</p> <p>◇ 政治の働きと国民生活を関連づけて考え、政治の働きは、国民生活の安定と向上に大きな役割をはたしていることをまとめている。（思・判・表）</p>
第3次	<p>&lt;第10・11時&gt;</p> <p>○ いつまでも安心して暮らせるまちにするためには、どうしたらよいだろうかを話し合う。</p>	<p>◇ 学習したことをもとにいろいろな人の願いを考え、それらの意見を尊重しながら話し合ったり、自分の意見を表現したりしている。（思・判・表）</p>